

点字図書館だより

No.58 2007年7月

「あい」



社会福祉法人 東京ヘレン・ケラー協会 点字図書館

〒169-0072 東京都新宿区大久保 3-14-20

TEL 03-3200-0987 FAX 03-3200-0982

E-mail toshokan@thka.jp

ホームページ <http://www.thka.jp/>

開館時間 9:00～17:00 / 休館日 土日祝日

靴のままお上がりください

いしはらなおき

館長 石原尚樹

図書館はこれまでずっと土足厳禁でした。土足で上がっていいのは盲導犬だけ。人間サマは入り口でスリッパなど上履きに履き替えてから上がってもらうことになっていました。

慣れてしまえば、それが当たり前になってしまいましたが、初めての人は戸惑います。特に視覚障害者の方は靴を脱いだり履いたりすることにとっても困っていたようです。

そこで思い切って5月1日から上履きへの履き替えをやめてしまいました。「土足フリー」にしたのです。ちょうどこの時期は、前号で書いたように書架の更新工事が入った時。重い鉄材を運び込む工事関係者は、土足のまま出入

りせざるを得ず、それならいっそのこと履き替えバリアを取り除こうと、「土足解禁」に踏み切ったのです。利用者もボランティアも職員もみんなフリー。職員は仕事がしやすいので上履きになっていますが、他の人は「便利になった」と喜んでくれています。

今度訪れた際には、遠慮なく土足でお上がりください。

追記 おかげさまで書架はすっかり新しくなりました。スペースが広がった上、耐震性も備わって安心して仕事ができます。

貸し出し中止のお知らせ

8月20日(月)、21日(火)の2日間は、職員研修のため貸し出しを中止します。どうぞご了承ください。

「サポートグッズフェア2007夏」を8月23日に開催

視覚障害者向けの機器や生活用品などを集めた展示会「サポートグッズフェア2007夏」を8月23日に開催します。今回は「フリークライミングスクール」や「新聞リーディング」など、視覚障害者の生活を様々な面でサポートする、各分野で活躍中の団体にも参加してもらい、その活動をご紹介する予定です。詳しくは当館へお問い合わせください。なお、出展業者、団体は現在交渉中のため、正式にお答えできるのは7月下旬以降となります。

日時： 2007年8月23日(木) 午前10時～午後4時

会場： 東京ヘレン・ケラー協会 3階ホール(入場無料)

交通機関： JR山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線「高田馬場」駅下車徒歩20分、都営バス「学習院女子大学前」「都立障害者センター前」下車徒歩5分

※会場の最寄り駅・バス停からガイドが必要な方は、前日までにお申し込みください。

出展予定： ルーペ、拡大読書器、点字ディスプレイ、生活便利グッズ、パソコンソフト、デジプレーヤー、視覚障害者向け各種サービス ほか

追悼 ふじわらい おり 藤原伊織さん—作品のご紹介

作家・藤原伊織さんが今年の5月に亡くなりました。59歳でした。全共闘体験を生かして描いた「テロリストのパラソル」では、江戸川乱歩賞と直木賞をダブル受賞という史上初の快挙。当館でも人気のある作家の一人でした。ここでその代表作をご紹介します。

1. 「テロリストのパラソル」(1995年)

過去を隠しひっそり暮らしてきた島村は、爆弾テロに遭遇し、知らぬ間に犯人を捜すことになる。そこで彼が見た真実とは…。

2. 「ひまわりの祝祭」(1997年)

自殺した妻にそっくりな女と出会った秋山のまわりが突然騒々しくなった…。幻の歴史的な名画をめぐる、孤高の男がたどる清冽な愛の軌跡。

3. 「雪が降る」(1998年)

取りかえようのない過去を抱えて生きる、人生の真実をあざやかに浮かびあがらせた珠玉の6篇。

4. 「てのひらの闇」(1999年)

20年前に起きたテレビCMの事故が、二人の男の運命を変えた。男は、もう一人の男の死の謎を解くべく孤独な戦いに身を投じる…。

5. 「シリウスの道」(2005年)

大手広告代理店に勤める辰村には、25年前から隠し続ける、誰にも言えない友との秘密があった。だが、彼らのもとに突然一通の脅迫状が…。



視覚障害者の可能性を広げたい —フリークライミングをもっと身近に

NPO法人モンキーマジック代表理事

こばやしこういちろう

小林幸一郎

■サーカスは見るとのだけど…

サーカスと言え、空中ブランコに猛獣使い、火の輪をくぐるオートバイなど、とても同じ人間の出来ることではないと思えるものばかりで、客席に座ったお客さんはただただ、ため息をつくばかりだ。

岩登りはどうだろうか？ ほとんどの方は屈強な山男が、大変な訓練を積んだ結果なせる業わざと思っておられる方も多いはずだ。ましてや視覚障害者が岩登りをするなどということを想像ができるだろうか？

考えられないかもしれないが、岩登りは視覚障害者に好適なスポーツなのだ。サーカスは見るとののだが、岩登りはするものなのだ。

■なぜフリークライミングが視覚障害者に？

「フリークライミング」をご存知だろうか？ これはロープなどで安全確保の上、登るために人工的な手段を用いず、人間が本来持つ能力だけを駆使して行う岩登りの一種のことだ。

それではなぜ視覚障害者に適したスポーツなのだろうか。それには5つの理由を挙げることができる。

1. 対戦相手や飛んでくるボールなどもなく、自らの動けるスピードで岩の課題と対峙できる。

2. ロープいのちづな(命綱)で安全確保されているため、周囲の状況を気にせず、思い切り身体を動かすことができる。

3. 障害者のためにデザイン・加工されたものではなく、晴眼者と同じルールで、一緒に楽しむことができる。

4. 継続して外出のきっかけとなるだけでなく、自然の中で運動し過ごす、人間らしさの獲得にも寄与。

5. 自らの力だけで課題を解決しゴールに至るという過程が、障害者の日常生活力向上にも寄与する。

私は、156cmと一般男性で考えても身長は小柄。登るとき上に伸ばした手は身長が高い人に比べ、単純に不利なことは視力以上に大きくなる。しかし、それらをどのように補い課題を解決するか。誰かと競うわけではなく、誰の手も借りず、自分で工夫して課題を解決するというこのスポーツのプロセスは、視覚障害者の生活能力の向上にも貢献することができると言える。

■もっと多くの人に知ってもらいたい

日本ではフリークライミングと障害者はなかなか結びつきにくく、大変残念なこととその存在を知る人はまだまだ非常に少ない。

私は、2005年8月、障害者も一緒に参加し、楽しむことができるフリークライミングスクール「Monkey Magic」を、NPO法人として新たにスタートさせた。ここまで任意団体として活動が続けてきたが、この活動の社会的な意義と価値をより多くの方に伝えていきたいと思ったからだ。東京から始まった定期的なスクールは今年、大阪、名古屋、仙台、福岡、広島、札幌などの各都市への展開を順次進め始めた。零細NPOではあるが、代表の私も同じ視覚障害を持つ者の一人として、フリークライマーとして、この価値ある活動を全国の視覚障害者に届け、そして定着するように努力を続けたい。

そう、フリークライミングはサーカスではない。あなた自身が参加するものなのだ。

特定非営利活動法人 Monkey Magic(モンキーマジック)

電話 0422-20-4720 URL <http://www.monkeymagic.or.jp/>

※小林さんには、8月23日の「サポートグッズフェア」の会場でも直接、活動を紹介していただきます。ご興味のある方は是非お越しください。

ポシエット

「一歩の会」製作点字図書のご紹介

NPO法人「点訳・音声訳集団 ^{いっほ}一歩の会」が製作した点字図書を、当館から中継して貸し出すことができます。ご希望の方は当館へどうぞ。

1. 「生きていてよかった」 ^{あいだ}相田みつを 著 1冊

世代を超えて詠み継がれ、愛されつづける相田さんの心にやさしいことばは、人間の良心に沁み透ります。

2. 「イツ・オンリー・トーク」 ^{いとやまあきこ}糸山秋子 著 2冊

EDの議員、うつ病のヤクザ、痴漢、いとこの居候…。遠い点と点とが形づくる星座のような関係。おかしくて、じんわり心に沁みる短篇集。

3. 「ポロポロになった人へ」 リリー・フランキー 著 3冊

これほど誠実でありながら、刺激のかつ魅力的で、笑え、感動できていいのだろうか！？ リリー・フランキー初の小説集。表題作を含む全6編。

4. 「グッドラック」 アレックス・ロビラ、フェルナンド・トリアス・デ・ベス 著 1冊

54年ぶりに再会した二人。仕事も財産もすべて失い変わり果てたジムに、マックスは「魅惑の森」の物語を語る…。自分に幸運を贈るための一冊。

映画「ブラインドサイト ～小さな冒険者たち～」

全盲のドイツ人教育者・サブリエによって、チベットに初めて設立された盲学校。その生徒6人が、全盲の米国人登山家・エリックらとともにヒマラヤのエベレスト登頂を目指す。 “無限大の可能性”を信じる彼らの姿を描いたドキュメンタリー映画、『ブラインドサイト ～小さな登山者たち～』が、この夏全国で公開されます。東京・品川プリンスシネマ(電話03-5421-1113)では、音

声ガイド付きの上映も行われる予定です。詳しくは劇場、または配給会社フ
ァントム・フィルム(電話03-5774-0016)へ直接お問い合わせください。

世田谷区「みえにくくなった方の便利な用具展」

見えない、見えにくい方に役立つ用具の展示・体験会が、世田谷区主催
で開催されます。用具展は一般公開ですので、区民以外の方もお気軽にご
来場ください。

日時：2007年10月4日(木) 午前9時30分から午後2時

会場：世田谷区立総合福祉センター3階(世田谷区松原6-41-7)

※小田急線「梅ヶ丘」駅または「豪徳寺」駅より徒歩7分程度

出展予定企業：拡大読書器(9社)、眼鏡店ロービジョン・ルーム(3店)、
パソコンソフト(3社)、活字文書読上げ装置(2社)、ICリーダ(1社)、デイジ
ー機器(1社)、点字ディスプレイ(1社)、携帯電話(2社)、用具販売所(2ヶ
所)、その他(1社)

お問い合わせ先：世田谷区立総合福祉センター(電話 03-5376-3414)

寄贈資料についてのお知らせ

次のような資料が届いています。ご希望の方にはお送りしますので、当館
へお申し込みください。ただし、保管期間は2007年10月末までとなります。

1. 貸し出します

- ◆「2007年版 東京の福祉保健」東京都福祉保健局 テープ版(全2巻)
- ◆「10年後の東京 ～東京が変わる～」東京都福祉保健局 点字版、テープ版
- ◆「私たちの東京を地震から守ろう」東京都福祉保健局 点字版、テープ版
- ◆「高齢者・障害者を悪質商法の被害からまもるために」東京都福祉保健局
点字版、テープ版

- ◆ 「健康食品ウソ？ホント？」 東京都福祉保健局 点字版、テープ版
- ◆ 「野鳥と自然のお便り 2007年春号」 丸の内さえずり館 テープ版
- ◆ 「世界の動き 2007年5～7月号」 外務省 テープ版
- ◆ 「月刊みんぱく 07年5～7月」 国立民族学博物館 テープ版(各全2巻)
- ◆ 「SONY聞くカタログ Vol. 39」 一般CD版
- ◆ 「がん診療拠点病院の相談窓口 相談支援センターにご相談ください」 国立がんセンター テープ版
- ◆ 「近畿道物語 近畿川物語 2007年4・5月」 ラジオ大阪 墨字・一般CD版

2. 差し上げます(先着順)

- ◆ 「ニッポン放送点字番組表(第53集) 平成19年度前期版」 点字版 2部
- ◆ 「文化放送番組表(第66集) 平成19年4月改編」 点字版 1部
- ◆ 「TBSラジオ番組表 春・夏号」 点字・拡大文字・SPコード版 5部
- ◆ 「東京の障害者スポーツ 第13号」 点字版 1部
- ◆ 「情報誌ビッグ・アイ 2007 Vol. 11」 国際障害者交流センター 点字版 2部
- ◆ 「ようこそ歴史と文化のまち太宰府へ」 太宰府市観光課 墨字・点字版 2部
- ◆ 「がん診療拠点病院の相談窓口 相談支援センターにご相談ください」 国立がんセンター 点字版 2部
- ◆ 「塙保己一物語 ～ヘレン・ケラーが目標とした人物～」 埼玉県福祉部 点字版 5部
- ◆ 「平成19年度 第1回塙保己一賞募集パンフレット」 埼玉県福祉部 点字版 30部

点字・録音図書追加目録 No.108

2007年4月～6月

※ 書名のまえの数字は、この目録での図書ナンバーです。貸し出しのお申し込みの際に、目録の号数とあわせてご利用ください。

※ 書名、著者名のあとの数字は、巻数(デジータ図書は収録時間)です。

【点字図書】 33タイトル103冊

医学

1	おとなのいのちの教育	<small>みずのじたろう ひのはらしげあき</small> 水野治太郎、日野原重明、 アルフォンス・デーケン 編著	3
---	------------	---	---

河出書房新社 2006年 ■中高年の自殺、交通事故や犯罪で突然奪われるいのち、延命治療の選択…。著名な執筆陣が語る様々ないのちの問題。

2	快適習慣の落とし穴 ～懲りない患者～	<small>たがみもとき</small> 田上幹樹 著	3
---	-----------------------	---------------------------------	---

日本放送出版協会 2006年 ■「快適習慣」を一步ずつ改善し、「生活習慣病」を克服するための、患者の立場に立ったきめ細かい指導の足跡。

3	家族のための〈認知症〉入門	<small>なかしまけんじ</small> 中島健二 著	4
---	---------------	----------------------------------	---

PHP研究所 2006年 ■診察室を訪れた家族と患者の事例から、認知症の診断、治療、介護の実践法を教える。患者の自尊心に配慮した暮らし方のヒントを紹介。

4	ことわざ栄養学 ～食生活の知恵の宝庫～	<small>つじ けいすけ</small> 辻 啓介 著	4
---	------------------------	----------------------------------	---

健学社 2006年 ■「青葉は目の保養」「豆を植えて稗ひえを得る」など、食品や食生活に関連することわざを通して、食品の特性や栄養知識までも学ぶ。

5	世界で一番売れている薬	<small>やまうちきみこ</small> 山内喜美子 著	4
---	-------------	-----------------------------------	---

小学館 2007年 ■^{のうこうそく}脳梗塞や^{しんしつかん}心疾患を引き起こす動脈硬化の治療にいまや欠かせない薬・スタチン。この薬を発見した農学博士・遠藤^{あきら}章の^{そうやく}「創薬」の物語。

6	大学病院革命	^{くろかわ きよし} 黒川 清 著	3
---	--------	----------------------------	---

日経BP社 2007年 ■明日の医療を変えるにはどうすればいい？ 日本学術会議会長を歴任し、世界を股にかけたスーパードクターが出す、もっとも過激でまっとうな処方箋。

7	「てんかん」のすべてがわかる本 ～治療と生活から心理・福祉まで～	^{かわの のぶあき} 河野暢明 著 ^{あきもと はるお} 秋元波留夫 監修	3
---	-------------------------------------	--	---

法研 2006年 ■脳の病気である「てんかん」について、心理学の立場からアプローチし、発作と介助方法、受診と診断、検査、治療などの基礎知識を中心に丁寧に解説する。

8	脳障害を生きる人びと ～脳治療の最前線～	^{なかむら ひさき} 中村尚樹 著	5
---	-------------------------	----------------------------	---

草思社 2006年 ■誰の身にいつ起こるか分からない脳梗塞、脳出血…。その知られざる実態や新たな治療の道を探る。

9	脳内リフレッシュ ～中高年のための脳のつくり方・鍛え方～	^{わだ ひでき} 和田秀樹 著	2
---	------------------------------	--------------------------	---

新講社 2006年 ■高齢者専門の精神科医である著者が、どのように生きれば、前頭葉の老化や感情の老化と闘い、アクティブな定年後を迎える事ができるかを紹介。

10	パーキンソン病がわかる本 ～正しい知識で病気と付き合っていくために～	^{ふくなが ひでとし} 福永秀敏 編著	3
----	---------------------------------------	------------------------------	---

法研 2002年 ■パーキンソン病の患者や家族、介護にあたる人が、病気をよく知り、根気よく治療を続けるために、症状、原因、治療法から社会制度まで解説。

11	歯はいのち！ ～気持ちよく噛めて身体が楽になる整体入門～	^{かさもと たかひさ} 笠茂享久 著	3
----	------------------------------	-----------------------------	---

文芸春秋 2007年 ■本物の健康は、よく噛める、きれいな歯から。整体治療をする歯医者さんが、全身のバランスを取り戻し、内臓を活性化する画期的メソッドを紹介。

12	人はなぜ太るのか ～肥満を科学する～	<small>おかだまさひこ</small> 岡田正彦 著	3
----	-----------------------	----------------------------------	---

岩波書店 2006年 ■肥満のどこが、どれだけ健康に悪いのか。どうすれば健康的にやせられるのか。最新の疫学調査のデータをもとに、肥満をめぐる疑問を一挙に解決する。

13	不安に潰される子どもたち ～何が追いつめるのか～	<small>ふるしょうじゅんいち</small> 古荘純一 著	3
----	-----------------------------	-------------------------------------	---

祥伝社 2007年 ■いじめを苦しめた自殺、親殺し、うつ…。わが子を健やかに成長させるために、今、親はどうすればいいのか。臨床経験23年の小児科医・小児精神科医が子どももの危機への対処法を教える。

14	不老の方程式 ～長生き偏差値アップのための集中講義～	<small>わだひでき</small> 和田秀樹 編	3
----	----------------------------	--------------------------------	---

文芸春秋 2005年 ■受験界のカリスマが現代日本の名医9人と対談。ガン治療を受けるコツから食生活の技術まで、具体的ノウハウを聞き出す。

15	無名の語り ～保健師が「家族」に出会う12の物語～	<small>みやもと</small> 宮本ふみ 著	4
----	---------------------------	-------------------------------	---

医学書院 2006年 ■壊れた家族の無念と、援助の尊さ。児童虐待に秘められた過酷な運命…。熟練保健師が綴る個別支援の記録から、「病んだ家族」の姿が浮かび上がる。

歴史・地理

16	この顔でよかった ～コンプレックスがあるから人は幸せになれる～	<small>ふじいてるあき</small> 藤井輝明 著	2
----	---------------------------------	----------------------------------	---

ダイヤモンド社 2005年 ■コンプレックスや悩み、不安、悲しさに自分の心を支配させては駄目。顔に障害があっても、明るく前向きに生きる著者の元気が出るメッセージ。

17	ローマ人の物語 15 <small>しゅうえん</small> ローマ世界の終焉	<small>しおのななみ</small> 塩野七生 著	8
----	--	---------------------------------	---

新潮社 2006年 ■歴史に比類なき大帝国は、いつ、どのようにして滅んだのか。1300年に及ぶ古代ローマ興亡のドラマの完結編。

社会科学

18	冠婚葬祭ハンドブック	おうんかい 桜雲会 編	2
----	------------	----------------	---

(桜雲会 製作)

19	遥かなるケンブリッジ ～一数学者のイギリス～	ふじわらまさひこ 藤原正彦 著	4
----	---------------------------	--------------------	---

新潮社 1994年 ■「一応ノーベル賞はもらっている」こんな学者が潤歩する伝統の学府ケンブリッジ。ゆとりとユーモアとフェア精神のイギリスを全身で味わった数学者の奮闘記。

20	私の居場所はどこ？ 中学生編 ～保健室で受けとめた 子どものサイン～	やまさき さわち たえ 山咲さくら、沢地 妙 著 全国養護教諭サークル協 議会 企画	3
----	--	---	---

農山漁村文化協会 2006年 ■リストカット、プチ家出、不登校、PTSD、うつ…。愛に飢え、心傷ついた子どもたちに安心と信頼の心を取り戻すための、養護教諭の実践記録。

技術

21	紅茶とコーヒーの本	リポート 編	1
----	-----------	--------	---

(リポート 製作) ■紅茶、コーヒーの美味しいいれ方や器具の解説、栽培地等の豆知識などを豊富にご紹介。

22	心と体が爽やかになる 「香り」の活用大事典	むらまつ み え 邑松美英 監修 知的生活研究所 編	1
----	--------------------------	----------------------------------	---

青春出版社 1997年(オフィスリエゾン 製作) ■気づかない口臭、イライラする不眠、気になるお酒の臭い…。毎日の生活に役立つ「香り」の活用法。

芸術

23	歌、いとしきものよ	ほしのてつろう 星野哲郎 著	4
----	-----------	-------------------	---

集英社 1984年 ■歌謡作詞の第一人者・星野哲郎が「歌」を語るエッセイ集。

文学

24	うらなり	<small>こばやし の ぶひこ</small> 小林信彦 著	2
----	------	-------------------------------------	---

文芸春秋 2006年 ■「坊っちゃん」から百年目、もうひとつの小さな傑作が誕生！ マドンナへの思いを残し、新任地へと赴いたうらなり。「坊っちゃん」の登場人物のその後とは！

25	老いらくの花	<small>おざわ しょういち</small> 小沢昭一 著	3
----	--------	------------------------------------	---

文芸春秋 2006年 ■「生涯現役」より「退役悠々」がモットー！ 平成の昭和人が見聞きしたあれこれを綴る、味わい深きエッセイ集。

26	家内安全	<small>さえだ</small> 佐枝せつこ 著	4
----	------	-------------------------------	---

新風社 2006年 ■新築の我が家は手抜き工事の欠陥住宅。家庭にも問題ありの主婦。さらに転がり込んできた死体を前に、理性崩壊。果たして主婦の末路は？

27	新シェーラひめのぼうけん ペガサスの騎士	<small>むらやま さき</small> 村山早紀 作	1
----	-------------------------	----------------------------------	---

童心社 2004年 ■ひいらぎ山脈をめざして旅を続けるふたごの王女たち。そのころ海のかなたでは、ペガサスにのった王子さまが剣の練習をしていました…。シリーズ第3弾。

28	新シェーラひめのぼうけん 炎の少女	村山早紀 作	1
----	----------------------	--------	---

童心社 2004年 ■赤い岩の町をめざして、空をいく飛行船。その途中に広がる深い森のなかで、赤い髪の少女・ナルダとの運命的な出会いが！ シリーズ第4弾。

29	それでも脳は学習する	<small>やまだ きくこ</small> 山田規畝子 著	3
----	------------	-----------------------------------	---

講談社 2007年 ■壊れた脳でも、毎日学習していく実感がある…。脳卒中の後遺症で「高次脳機能障害」となった著者が、「壊れた脳」で生きる日常を綴る。

30	天使のはしご 3	<small>なぎ たけいこ</small> 名木田恵子 作	2
----	----------	-----------------------------------	---

講談社 2002年 ■意識が戻らないまま、帰らぬ人となったそうし想志。想志の死を受け入れら

れない紅絹もみの前に現れたライバル・竜人りゅうどは、思いがけない告白をする。シリーズ第3弾。

31	畑の向こうのヴェネツィア	せんぼくやかかと 仙北谷茅戸 著	4
----	--------------	---------------------	---

白水社 2006年 ■夫や大切な友人たちに出会ったヴェネツィア。そこでの四季折々の暮らしと、過ぎ去りし日々への思いを綴る追憶のエッセイ。

32	ハンスの林檎 <small>りんご</small>	むらかみまさひこ 村上政彦 著	4
----	---------------------------	--------------------	---

潮出版社 2006年 ■日本軍に破れ、徳島・板東ばんどうに移送されたドイツ兵捕虜。異国の地で不安と闘いながら、パン作りや畜産、フットボールや西洋音楽を教える。その青春の息吹が、日本人の心をも変えていく。

33	旅 <small>りょじゆん</small> 順入城式	うちだひゃっけん 内田百閒 著	4
----	-----------------------------	--------------------	---

福武書店 1994年 ■生の不安と無気味な幻想におおわれた夢幻の世界を描きだした珠玉の短篇集。第一創作集『冥途』に続く29篇を収録。

インフォメーション

もうデージー図書はご存知ですか？

デージー図書はデジタル方式で記録された録音図書です。今までのテープ図書に比べ音質の劣化が少なく、再生速度を上げて聴きやすくなりました。また、データ圧縮技術により長時間の記録が可能です。カセットテープでは複数巻になる図書でも、ほとんどCD1枚に収まりますので、入れ替えや巻き戻しの面倒がありません。さらに目指す「ページ」へ素早く移動したり、「章」や「見出し」ごとに飛ばしたりするのも簡単で、好きな場所に「しおり」を付けていつでも呼び出すこともできます。ただし、再生にはデージー対応のプレーヤーやパソコンソフトが必要です。国内では数機種が販売されており、録音や編集ができる機種や、小型で軽量の機種なども登場しています。全国の用具販売所などでお求めいただけますが、「日常生活用具」として公費補助を受けられる場合が多いので、お住まいの市区町村福祉窓口でもご確認ください。

すでに多くの方に利用され、その便利さを実感されているデージー図書ですが、「まだよくわからない」、「機器の操作が不安」という方がいましたら、ご遠慮なく当館までご相談ください。

【テープ図書】 34タイトル123巻

医学

34	皮膚の医学 ～肌荒れからアトピー性皮膚炎まで～	<small>たがみはちろう</small> 田上八朗 著	6
----	----------------------------	----------------------------------	---

中央公論新社 2003年 ■皮膚は環境からからだを守るための精密な機能を備えた人体最大の器官。美しい肌を保ち健康を維持するための最新情報。1999年刊の再刊。

歴史・地理

35	妹たちへ ～夢をかなえるために、今 できること～（私の本棚）	<small>あがわ さわこ うつぎ たえこ</small> 阿川 佐和子、宇津木 妙子、 <small>あやどち え</small> 綾戸 智絵 ほか著	3
----	-----------------------------------	--	---

(NHK厚生文化事業団 製作) ■各界で活躍する女性たちが、進路に思い惑う後輩たちに送るメッセージ。

36	ひと日を重ねて <small>のりのみや おうた</small> ～紀宮さま御歌とお言葉集～	<small>のりのみや さやこ</small> 紀宮 清子 著 <small>だいとう</small> 大東出版社 企画・編集	6
----	--	---	---

大東出版社 2005年(一步の会 製作) ■「皇族」として、また一人の「娘」「女性」として過ごされた日々の歩み。お立場、ご家族、世の中の動き、そして「生くるものら」への思いが込められた、御歌とお言葉集。

37	ローマ人の物語 15 ローマ世界の終焉 <small>しゅうえん</small>	<small>しおの ななみ</small> 塩野七生 著	11
----	--	----------------------------------	----

新潮社 2006年(小笹会 製作) ■歴史に比類なき大帝国は、いつ、どのようにして滅んだのか―。1300年に及ぶ古代ローマ興亡のドラマ完結編。

社会科学

38	危機の宰相 <small>さいしやう</small>	<small>さわき こうたろう</small> 沢木耕太郎 著	7
----	-------------------------------	-------------------------------------	---

魁星出版 2006年(一步の会 製作) ■政治家・池田^{いけだ はやと}勇人、エコノミスト・下村^{しもむら おさむ}治、宏池会^{こうち かい}事務局長・田村^{たむら としお}敏雄。大蔵省という組織における敗者3人が、戦後の激動期を経て、「所得倍増」という夢を現実化してゆく…。歴史ノンフィクションの傑作。

39	個人的な愛国心	ひがき たかし 日垣 隆 著	4
----	---------	-------------------	---

角川書店 2007年 ■低収入層を直撃する自民党マジック、責任まで丸投げする天下り役人…。疑心社会を徹底的に検証し、新たな希望への糸口を見出す渾身の社会時評。

40	さくらと空を翔け心を紡ぐ	にし さだはる 西 定春 著	7
----	--------------	-------------------	---

千書房 2006年(一步の会 製作) ■知的障害者のある夫婦と4歳の長女さくらちゃん。家族3人の生活を支援する「すばる福祉会」理事が日々の生活を綴る。

41	視覚障害者のみなさんへ 平成18年度 (1)点字と漢字／ ここが知りたい ～病院は視覚障害者にやさしいか～		1
42	(2)ロッククライミングに挑戦／全盲医師、おおいに語りあう		1
43	(3)晴眼者の意識改革に賭ける／ ここが知りたい ～盲ろう者の支援は？～		1
44	(4)私と、金メダル／ここが知りたい ～理療の世界を極める～		1
45	(5)ここが知りたい ～スクールカウンセラー～／ ダイアログ・イン・ザ・ダーク		1
46	(6)ここが知りたい ～鍵盤楽器奏者 ^{たけひさげんぞう} 武久源造さんを訪ねて～／ “バリアフリー”劇団、がんばる		1
47	(7)ここが知りたい ～障害ってなに？～／ 世界に挑戦！ブラインドサッカー		1
48	(8)鳥の声に耳を傾けて／ ここが知りたい ～音楽療法士の仕事～		1
49	(9)学問への憧れを胸に ～竹本 ^{たけもと とく こ} 登久子74歳の青春～／ ここが知りたい ～教師の仕事～		1

50	(10)特集 世代討論・将来は私たちに任せて	1
----	------------------------	---

(NHK厚生文化事業団 製作)

技術・産業

51	いとしいたべもの (私の本棚)	もりしたのりこ 森下典子 著 おがわ 緒川たまき 朗読	3
----	-----------------	--------------------------------------	---

(NHK厚生文化事業団 製作) ■おいしいと笑顔にちょっと泣き顔が混じるのは、なぜ？ひとくち食べれば思い出す、あの時、あの時代。昭和と平成をつむぐ食べ物の記憶。

52	子供の生きる国 (私の本棚)	そのべようこ 菌部容子 著 かとうしのぶ 加藤 忍 朗読	3
----	----------------	---------------------------------------	---

(NHK厚生文化事業団 製作) ■日本、イギリス、フランスで出産経験を持つ著者が、子供がイキイキ成長していくには、何が必要なのかを提言。

53	豆腐バカ世界に挑む	くもだやすお 雲田康夫 著	7
----	-----------	------------------	---

光文社 2006年 ■アメリカ人に豆腐を売る？「大豆は人間の食べものではない」という国で挑み続け、「ミスター・トーフ」と呼ばれるようになった日本人ビジネスマンの苦闘を描く。

芸術

54	大空真弓、「多重がん」撃退中！ ～乳がん胃がん食道がん～	おおぞらまゆみ 大空真弓 著 おおたにかつや おおのひでき 大谷克弥、大野秀樹 監修	6
----	---------------------------------	---	---

宝島社 2005年 ■乳がんの手術から5年、転移ではなく胃がん発症、続いて食道がんも…。「こんな患者みたことない」と医者も驚く多重がん患者、女優・大空真弓の闘い！

55	バイオリニストは肩が凝る (私の本棚)	つるがひろこ 鶴我裕子 著 しばたゆきこ 柴田祐規子 朗読	3
----	------------------------	--	---

(NHK厚生文化事業団 製作) ■NHK交響楽団バイオリニストが、楽団のこと、日常のこと、オーケストラの舞台裏などをユーモラスに綴ったエッセイ。

56	負けるのは美しく (私の本棚)	<small>こだま きよし</small> 児玉 清 著・朗読	3
----	-----------------	-------------------------------------	---

(NHK厚生文化事業団 製作) ■母の死がきっかけで入った役者の道から、3年前に逝った娘への哀惜の思いまで、俳優・児玉清が綴る回想記。

57	私一人	<small>おおたけ</small> 大竹しのぶ 著	5
----	-----	--------------------------------	---

幻冬舎 2006年 ■デビューから30余年。仕事、恋愛、家族…。大切なものを守るため、心で涙を流しながら、闘い、懸命に生きてきた。今初めて明かす、波乱の半生。

文学

58	愛人の数と本妻の立場 (私の本棚)	<small>むかいまきお</small> 向井万起男 著 <small>えもり とおる</small> 江守 徹 朗読	3
----	----------------------	---	---

(NHK厚生文化事業団 製作) ■世の中や人生は、数字を通して考えてみると面白い。数字をめぐるエッセイ。

59	<small>こ こ かしこ</small> 此処彼処 (私の本棚)	<small>かわかみひろみ</small> 川上弘美 著 <small>あべようこ</small> 阿部陽子 朗読	2
----	---------------------------------------	---	---

(NHK厚生文化事業団 製作) ■近所の川べりからマダガスカルの森まで、愛おしく、懐かしい場所をのびやかな筆致でたどるエッセイ。

60	妻の肖像 (私の本棚)	<small>とくおかたかお</small> 徳岡孝夫 著 <small>やまもと がく</small> 山本 學 朗読	3
----	-------------	---	---

(NHK厚生文化事業団 製作) ■妻にガンが宣告され、「私」は始まったばかりの介護保険制度に賭けた。その日々と妻への想いを慎ましくも力強く描く。

61	のぼせもんやけん ~昭和30年代 横浜 セールスマン時代のこと。~	<small>こまつまさお</small> 小松政夫 著	3
----	--------------------------------------	---------------------------------	---

竹書房 2006年 ■役者に憧れて故郷を捨て、横浜の地に立った青年・松崎雅臣＝小松政夫。2年後、彼はなぜか車のトップ・セールスマンになっていた！？ 語られることのない芸能界以前を綴る。

62	八十四歳。英語、 イギリス、ひとり旅（私の本棚）	きよかわ たえ 清川 妙 著 かがわきょうこ 香川京子 朗読	3
----	-----------------------------	---	---

(NHK厚生文化事業団 製作) ■53歳から英語学校に通い、65歳でイギリスにひとり旅。長寿社会を悔いなく生きる知恵がいっぱいつまった人生 & 旅エッセイ。

63	べきん 北京の自転車おじさん	さわの 沢野ひとし 著	5
----	-------------------	----------------	---

本の雑誌社 2005年 ■競馬狂の友人は涼しい顔で人生を語り、モンマルトルの墓地ではカラス女が淋しく笑った…。現実と妄想を駆けめぐる沢野ワールド。

64	ぼくは浅草の不良少年 ～実録サトウ・ハチロー伝～	たまがわ 玉川しんめい 著	6
----	-----------------------------	------------------	---

作品社 2005年 ■母への思慕と父への反抗。転校8回、留置所30回以上。浅草一の不良少年は、やがてエノケンらの浅草芸人と交わりながら、日本一の詩人になっていく…。

65	楊令伝 1 玄旗の章	きたかたけんぞう 北方謙三 著	7
----	------------	--------------------	---

集英社 2007年(小笹会 製作) ■梁山泊陥落から3年。生き残った同志たちは中国全土に散らばり潜伏、次なる行動に賭ける。北方水滸伝続編。

66	よ 寄りかからず ～茨木のり子詩集から～ (私の本棚)	いばらき 茨木のり子 著 やまねもとよ 山根基世 朗読 たにかわしゅんたろう 谷川俊太郎 解説	2
----	-----------------------------------	--	---

(NHK厚生文化事業団 製作) ■汲めども尽きぬ言葉の魅力。時代別の詩とエッセイで編んだ自選作品集の中からいくつかを紹介。

67	ララピポ	おくだひでお 奥田英朗 著	5
----	------	------------------	---

幻冬舎 2005年 ■社会の片隅でひっそりと生活する、コンプレックスの塊のような彼ら。その性生活は微妙に屈折している…。負け組たちの性をユーモラスに描いた爆笑長編。

【デイジー図書】 24タイトル28枚

※ 今回テープ版と同時に発表するものは、内容紹介を省略しています。

医学

68	心療内科を訪ねて ～心が痛み、心が治す～	なつきしずこ 夏樹静子 著	6:11
----	-------------------------	------------------	------

新潮社 2003年 ■^{がく}顎関節症、拒食・過食、脱毛…。原因不明の症状に苦しむさまざまな人々。心身症を患った著者が、心理療法の紹介も織り込みながら「あるがままの自分」への回帰をうながすメッセージ。

69	地域理療と理療経営 (理療経営学) 改訂第5版	岡山県立岡山盲学校 理療研究会 編著	4:01
----	----------------------------	-----------------------	------

岡山ライトハウス 2007年(岡山ライトハウス 製作)

70	臨床理療学(理療臨床論) 第1～3巻 改訂第3版	盲学校理療教科用図書 編纂委員会 編 オリエンス研究会 著	23:13
----	-----------------------------	-------------------------------------	-------

岡山ライトハウス 2006年(岡山ライトハウス 製作)

哲学・心理学

71	16人の成功者たち ～視覚障害を持つ米国の起業家～	デボラ・ケンドリック 著 くろかわてつう 黒川哲宇 監修 しぎはらすみこ 嶋原純子 訳	3:34
----	------------------------------	---	------

日本盲人会連合 2007年(日本盲人会連合 製作) ■視覚に障害を持った人たちが自分たちの才能に合ったビジネスを立ち上げ、運営し、成功させた。16人のアメリカ人に学ぶ成功の秘訣。

72	働くアメリカの視覚障害者 ～誇りを持つ人たちのプロフィール～	デボラ・ケンドリック 著 くろかわてつう 黒川哲宇 監修 ほしのともこ 星野智子 訳	1:44
----	-----------------------------------	--	------

日本盲人会連合 2007年(日本盲人会連合 製作) ■仕事を愛し、人生を愛し、自分自身を大切にす人たちの物語。働きたいと望む視覚障害者にその可能性を暗示する。

歴史・地理

73	ひと日を重ねて <small>おうた</small> ～紀宮さま御歌とお言葉集～	<small>のりのみやさやこ</small> 紀宮清子 著 <small>だいとう</small> 大東出版社 企画・編集	7:49
----	--	---	------

大東出版社 2005年(一步の会 製作)

74	ローマ人の物語 15 <small>しゅうえん</small> ローマ世界の終焉	<small>しおのななみ</small> 塩野七生 著	15:36
----	--	---------------------------------	-------

新潮社 2006年(小笹会 製作)

社会科学

75	絵はがきにされた少年	<small>ふじわらあきお</small> 藤原章生 著	9:02
----	------------	----------------------------------	------

集英社 2005年 ■被差別、貧困に満ちたアフリカ。しかしそこには、足ることを知る純朴な人々が生きている。砂塵のように儂い彼らの存在を、言葉を、温かい目で掬い上げ描く。

76	危機 <small>さいしゅう</small> の宰相	<small>さわきこうたろう</small> 沢木耕太郎 著	9:54
----	-----------------------------	------------------------------------	------

魁星出版 2006年(一步の会 製作)

77	個人的な愛国心	<small>ひがき たかし</small> 日垣 隆 著	5:48
----	---------	----------------------------------	------

角川書店 2007年

78	子どもの世話にならずに死ぬ方法	<small>たわら もえこ</small> 俵 萌子 著	6:57
----	-----------------	----------------------------------	------

中央公論新社 2005年 ■母親の闘病に直面したことから老後の自立を考え、約100か所の老人施設を5年にわたり取材した書き下ろし。

79	さくらと空を翔け心を紡ぐ	にし <small>さだはる</small> 西 定春 著	9:14
----	--------------	----------------------------------	------

千書房 2006年(一步の会 製作)

80	シリーズ「この人に会いたい」ほか14篇 (NHKラジオ「視覚障害者のみなさんへ」)		7:13
----	--	--	------

(NHK厚生文化事業団 製作) ■「この人に会いたい」の中から反響の多かった10編。他に「すぎやまけんぎょう杉山検校の足跡」「最後のごぜ」「戦争を語る」「日本初の点字新聞」も収録。

81	世田谷一家殺人事件 ～侵入者たちの告白～	さいとう <small>しん</small> 齊藤 寅 著	7:06
----	-------------------------	----------------------------------	------

草思社 2006年 ■2000年に発生した世田谷一家殺害事件。いったい誰が、何の目的であの残虐な事件を引き起こしたのか？ 事件を追いつけた著者が、決定的証拠をもとに実行犯を特定した衝撃の一冊。

82	インターネット・ テレフォンバンキング解説	わたなべかつあき 渡辺勝明 著	2:19
----	--------------------------	--------------------	------

一般CD 2枚(リポート 製作) ■パソコンや電話を使って、残高照会や振込ができる！視覚障害者が独力で銀行を活用するためのエッセンスが満載。2004年発行。

技術

83	ホームページリーダー&マイメール でインターネットを楽しむ講座	たにぐち <small>ま ち こ</small> 谷口真知子 著	4:21
----	------------------------------------	--------------------------------------	------

一般CD 4枚(リポート 製作) ■シンプルにネットサーフィンが楽しめる方法を解説すると同時に、ホームページリーダーとマイメール、2つのソフトの使い方も紹介する。

芸術

84	夢の架け橋	はし <small>ゆきお</small> 橋 幸夫 著	4:08
----	-------	---------------------------------	------

サンブリッジ 2005年 ■還暦を過ぎて得心した、人生の本当の意味。ひと巡り人生を生き抜いて、ようやく気づき始めた本当の幸福への道しるべとは。橋幸夫が心の変化を綴る。

言語

85	ことばの森へ	<small>こやまふみお</small> 小山文雄 著	7:10
----	--------	---------------------------------	------

日本放送出版協会 2002年 ■ことばは人の心と姿を映し出す。気になることばを手がかりに、人の世についての思いをめぐらせるエッセイ。

文学

86	異聞・新撰組 ～幕末最強軍団、崩壊の真実～	<small>どうもんふゆじ</small> 童門冬二 著	9:38
----	--------------------------	----------------------------------	------

朝日新聞社 2003年 ■幕末最強軍団結成の理想と現実、知られざる崩壊の真実を、商人隊士の目を通して描く歴史長篇。

87	おいしいコーヒーのいれ方 8 優しい秘密	<small>むらやま ゆ か</small> 村山由佳 著	4:59
----	-------------------------	-----------------------------------	------

集英社 2004年 ■一人暮らしで、かれんと時間を作るつもりがトラブル続きの勝利。あげくに二人の交際が彼女の母親にばれた…？ 人気シリーズ第8弾。

88	<small>そうじ</small> 沖田総司 血よ、花と舞え	<small>がく しん や</small> 岳 真也 著	9:15
----	------------------------------------	----------------------------------	------

学研 2003年 ■あかご赤子のごときむく無垢なままの心とじゃき邪気に満ちた必殺の剣。激動の時代を駆け抜けた沖田総司の生涯をえがく長編時代小説。

89	<small>けつるい</small> 血涙 ～ <small>ようかしやう</small> 新楊家将～	<small>きたかたけんぞう</small> 北方謙三 著	16:46
----	---	-----------------------------------	-------

PHP研究所 2006年(小笹会 製作) ■ようぎやう宋建国の英雄・楊業の死から2年。楊家軍再興一。誇りをかけて立つ兄弟の前に、心に哀しみを宿した男が立ちはだかる。失われた過去が蘇ったとき、男たちの闘いは始まった！ 北方楊家将の新展開。

90	<small>ふぬ</small> 腑抜けども、悲しみの愛を見せろ	<small>もとや ゆ き こ</small> 本谷有希子 著	5:39
----	--------------------------------------	-------------------------------------	------

講談社 2005年 ■「お姉ちゃんは最高におもしろいよ」—14歳の妹がしでかした恐怖の事件。人の心は死にたくなるほど切なくて、殺したくなるほど憎々しい。ある家族の物語。

91	文壇バー ～君の名は「 ^{すきやぼし} 数寄屋橋」 歴史を彩った作家たちが集い、憩い、 そして語り合った銀座～	^{そのだしずか} 園田静香 編	6:32
----	--	-----------------------------	------

財界研究所 2005年 ■文壇バー「数寄屋橋」が、突然の予期しなかった出来事に遭遇し、立ち退くことになった。「数寄屋橋」を愛した作家たちの心温まるメッセージ集。

